

特集

妊娠と糖尿病 求められる 新たな視点からの支援

2010年に妊娠糖尿病の診断基準が変更になり、妊娠糖尿病と診断される妊婦の数がこれまでより増加すると予想されています。診断基準の変更にいたる経緯やその意義を確認し、ケアに必要な基礎知識を学びます。糖尿病合併妊娠との違い、他職種や他科との連携、支援の実際などから、周産期の女性の健康管理における助産師の役割を再考します。